

＊ ＊ お知らせコーナー ＊ ＊

「神居子育てサロン」スタート！

今年度から、神居で子育てサロンを始めます。子育てサロンは、お子さんと保護者の方が気軽に出席できる場所です。

時間内は自由に入退きできますので、ぜひ遊びに来て下さい。

友達を作りたい、情報交換をしたいなど、子育て中のあなたを応援します。

とき：8/6, 9/10, 10/8, 11/12, 12/10  
10:00～12:00 (出入り自由)

ところ：神居公民館 (神居2条9丁目)

対象：就学前の乳幼児と保護者

参加費：無料 (申込不要、直接お越しください)

※マイカップ持参願います

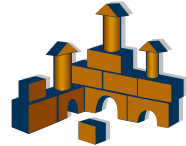
主催：神居東地区民生児童委員協議会

神居西地区民生児童委員協議会

忠和地区民生児童委員協議会

問合せ：神居公民館

電話61-2575 (平日8:45～17:15)



高齢者「いどばたサロン」はじまります！

家にとじこもりがちで外出が苦手な方、みんなで笑って楽しい時間を過ごしませんか。

サロンでは、地域包括支援センターの保健師が中心となって、血圧測定や健康チェックなどを行います。ゆっくりとお茶を飲みながら自由に話し、内容は参加される方と一緒に決める予定です。

サロンがきっかけとなって、高齢者自身が健康管理や栄養について意識する習慣が身につく、元気を保つことにつながるというですね。

みなさんお気軽にご参加ください。

お待ちしております！

とき：平成25年7月から平成26年2月までの月1回  
月曜日13:30～15:00 (初回7月22日)

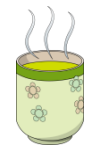
ところ：神居公民館 和室 (神居2条9丁目)

対象：75歳以上の方 (定員15人)

参加費：1回100円

問合せ：神居公民館

電話61-2575 (平日8:45～17:15)



――― あとがき ―――

神居のまちを歩き、参加者や地域住民と絆を深めたウォークラリー大会。最後のチームがゴールした瞬間、拍手がわき起こり、神居の絆が生まれた。防災への関心や意識が高まる中、今私たちがやらなくてはならないことを再認識した防災。ヒトとモノを動かしてこそ、地域の活性化に繋がる「カムin! 支所マルシェ」の始動。神居地区で行われるイベントや行事を紹介したイベントカレンダーは、地域の新たな発見があるかもしれません。

＊ ＊次号予告＊ ＊ 次号は10月に発行予定です。どうぞお楽しみに！！

記：K.Y

◆◆ご意見・お問合せ◆◆

編集・発行：神居まちづくり推進協議会 (まち協)

〒070-8012

旭川市神居2条9丁目1番19号 旭川市神居支所内 編集室

TEL 0166-61-2311 FAX 0166-61-8294

E-mail kamui\_br@city.asahikawa.hokkaido.jp

◇ イベントカレンダー ◇

7月	14	日	夏まつり・イン・カムイ (神居中央公園) ※終了
	27・28	土・日	忠和祭 (やまびこ公園)
8月	4	日	神居東夏まつり (神居住民センター)
	11	日	全日本紙飛行機選手権 (カムイの杜)
	15～17	木～土	外遊び体験 (伊ノ沢市民スキー場)
	18	日	忠和市民ふれあい盆踊り大会 (やまびこ公園)
	19	月	親子クリーン活動 (雨紛小)
	25	日	ねむのきまつり (ねむのきの園、ねむのきの里)
	30	金	富沢祭り ポイ捨てなくそうクリーン作戦 (神居小・中)
	31	土	雨紛神社祭
9月	1	日	神居神社例大祭 土砂災害防災訓練 (消防署主催・神居東小)
	3	火	地域ふれあい活動 (台場小)
	4	水	百寿大学交流会 (神居東小)
	5	木	全校参観日・地域公開 (神居東小)
	7	土	地域参観日 (神居小) 北海道オープン紙飛行機大会 (カムイの杜)
	18	水	百寿大学交流会 (神居小)
	19	木	神居東中・学校祭
	20	金	神居中／忠和中・学校祭
	21	土	全校参観日【全校一輪車大会】 特認校入学説明会 (いずれも富沢小)
	23	月	こたんまつり (神居町神居古潭)
	28	土	学習発表会 (神居東小)
	29	日	学芸会地域公開日 (台場小) 吹奏楽部演奏会 (神居東中)
10月	1	火	地域参観日 PTA ガラス拭き (忠和小)
	5	土	学芸会一般公開日 (神居小)
	13	日	学芸発表会 (富沢小)
	16～20	水～日	神居公民館サークル文化祭 (神居公民館)



第3号

平成25年

7月19日発行

――主な内容――

- \*カムin! 支所マルシェ
- \*「野の花菓子店」の紹介
- \*異世代交流ウォークラリー大会
- \*忠和地区防災の取り組みについて
- \*消防団の活動紹介
- \*イベントカレンダー

カムイ新聞  
まち協

8月24日 (土) カムin! 支所マルシェ開幕

～地元の「おいしさ」がぎゅっと詰まった朝市です

旭川市は言わずと知れた北海道屈指の農産地。おいしいお米に、クリーンな野菜、地元で取れた農産品を使ったスイーツは、全国にも発信できる地域の貴重な資源といえるでしょう。

このたび、ここ神居支所で、地元の農産品やスイーツを集結させた、名付けて「カムin! 支所マルシェ」を開催することとなりました。

この催しは、神居まちづくり推進協議会が主催する「世代間交流で絆復活プロジェクト」の一環です。8月24日から9月7日までの毎週土曜日、地場の新鮮な農産物や農畜産加工品、スイーツたちが、皆様のお越しをお待ちしています。当日はきっといい天気です。特別ゲストにも会えるかもしれません。ご家族で、友人同士でお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

～神居まちづくり推進協議会事業～

カムin! 支所マルシェ概要

内容 野菜・江丹別そば (江丹別まち協 友情出店)・お菓子ほかの販売、フリーマーケット

とき 8月24日～9月7日の毎週土曜日  
午前7時～12時

ところ 神居支所玄関側駐車場  
(神居2-9)

詳細 神居まちづくり推進協議会事務局  
(電話61-2311)

「お菓子を作るのも、食べるのも、食べてもらうのも大好き」

～出店者「野の花菓子店」でお話を聞きました

「お菓子を作るのも、食べるのも、食べてもらうのも大好き」

神居町上雨紛の牧場「クリーマリー農夢」内にあるお菓子屋さん「野の花菓子店」の野口和美さんは、お菓子づくりへの率直な思いをこう話します。

今から二十年ほど前、大雪山連峰にあこがれて、大阪から、ここ旭川に移住した野口さん。移住後は、すっかりクリーマリー農夢の乳製品のファンになり、2005年6月、この農場内で店を構えることになりました。ごんまりとしたお店の中は今、お菓子の甘い香りでいっぱいです。

お店では、クッキーやパウンドケーキなどの焼き菓子を中心に、ジャムやプリン、ロールケーキなども作っています。



中でも野口さんのおすすめは、チーズを作るときに出る乳清 (ホエイ) を牛乳代わりに使ったスコーン「ホエイスコーン」です。ホエイとバターはクリーマリー農夢の物を使ったこだわりの逸品で、お店のジャムを付けて食べるとよりおいしくいただくことができます。

旭川でのお菓子づくりについて、野口さんは「地元の農産物をたくさん使えるのがいいですね。また、東京や大阪などの大都市でお菓子を作るのとは違い、生産者との距離が近いので互いに交流しやすいのも魅力です。まちの規模的にもちょうどいいのかな」と話します。

そんな野口さんが「カムin! 支所マルシェ」に出店を決めたのは、純粋に「知らない人に、自分が作ったお菓子を食べてもらいたいから」。マルシェ当日は、午前7時～8時30分に自慢の焼き菓子とジャムを販売する予定です。皆さんぜひマルシェに足を運んで味わってみませんか。



## ～神居まちづくり推進協議会事業～ 「異世代交流ウォークラリー大会」開催！！

平成25年6月16日(日)、神居まちづくり推進協議会主催の事業として、「異世代交流ウォークラリー大会」が開催されました。

ウォークラリーは、各地域活動の活性化及び旭川市青少年育成部連絡協議会(育成連協)と地域が一体となった活動を推進するため、育成連協主催で平成元年頃から平成8年まで東光、豊岡、末広、永山、忠和地区など各地域で実施していました。家族や知人、町内会やサークル仲間などが集い、各地区での参加者はそれぞれ200名ほどとたくさんの方が参加していました。

今回のウォークラリーは、神居中央地区を舞台に実施しました。参加者は、下は5歳のお子さんから、上はなんと86歳のおじいちゃんまで、幅広い世代の方々58人にご参加いただきました。

当日は朝から大変蒸し暑い日でしたが、途中急な上り坂もある全長約6キロの道のりを、約2時間かけて歩くという、大人でもなかなか大変なコースを、汗だくになりながらも、誰一人リタイアすることなく、全員無事にゴールすることができました。

歩くコースは4コースあり、1チーム4～5人で協力しながら歩きました。今年度のまち協のテーマが「世代間交流で絆復活プロジェクト」ということで、そのチーム編成は、お子さんとおじいちゃんおばあちゃん世代など、異世代となるように考慮しました。

参加者は地元の方が多かったのですが、「空き家が多かった」「歩くことで初めて見られたところがあった」「新しい散歩コースを見つけた」などの声があり、新しい発見があったようです。

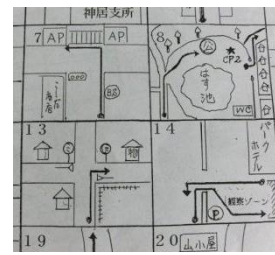
大会中、あるチームが規定時間を過ぎてもなかなかゴールせず、探し回っても見つからず、嫌な予感が頭をよぎったのですが、遅れること15分、そのチームが遠くに見えた時には「わー！」という歓声が上がり、ゴールした瞬間、参加者全員からの温かい拍手がわき起こりました。ホッと一安心でした。

最近のお子さんは、学校や部活、習い事や塾と、忙しい毎日を過ごしているようですが、このような地域の方々との交流は、様々な経験をする上でも、昔も今も大切なことだと感じました。これからは積極的にこのような行事に参加していただきたいと思います。

最後に・・・今回お忙しい中お手伝いいただきましたスタッフの方々、関係機関の皆さまにお礼申し上げます。ありがとうございました！！



◆ウォークラリーとは？◆  
自然物や人工物を地図記号化したコマ切りの地図だけを頼りに、指定されたチェックポイント等を通り、出された課題を解きながら、所定の時間でゴールすることを競い合うゲームです。



## 忠和地区防災の取り組みについて

「暮らしの場の安心、安全は、地域住民自治組織の取り組むべき基本的な課題」との認識のもと、忠和地区は「住民参加の防災まちづくり」を進めています。それには、住民同士の信頼感や連帯感を高め、防災委員会をはじめとして、町内会や市民委員会を核に消防、警察、地域の市民団体や事業所などが互いに連携し協働しあう取り組みが重要です。このため、本年度も関係機関との協働により「まるごとまちごとハザードマップ」事業を推進することとなりました。取り組みの予定は次のとおりです。

- (1) 町内会単位の自主防災組織の確立
- (2) 防災リーダー(防災指導員)の育成
- (3) 防災機関との連携による防災教育(講座)の実施
- (4) 防災資機材、防災戸の点検と自主防災訓練の実施
- (5) 旭川開発建設部、旭川市消防本部と協働による「まるごとまちごとハザードマップ」事業の推進。さらなる地域防災力向上を目指すワークショップの開催
- (6) 避難所開設・運営マニュアルの作成

今後、水害時に大きな被害が発生する可能性のある箇所を「タウンウォッチング」して取り組む。

また、既に次の取り組みを実施しています。

- (1) 洪水(想定浸水)標識、洪水時避難表示板及び洪水時避難所誘導表示板などの設置  
道道旭川環状線忠和4・5条3丁目～8丁目の間に、8カ所設置済み。
- (2) 防災ニュースの発行  
創刊号を6月25日に発行。今後毎月1回発行予定。

(資料提供:佐々木副会長)



## シリーズ～神居住民の健康について考える③ こんにちは！地区担当保健師です！

### ～ウォーキングのススメ～

旭川市保健所保健指導課の西村です。異世代交流ウォークラリー大会、お疲れ様でした！運動不足の私も、徐々に汗をかく心地良さを実感、よい運動の機会となりました！

ウォーキングは「いつでも」「どこでも」「誰でも」「無料で」できる身近な運動。少しの工夫を加える事で、日常の歩行をより効果的に！ひいては健康度UPに！

一万歩を目標とされていますが、まずは現状に1000歩増やす事から始め、慣れたら少しずつ伸ばしていくと無理がありません。歩数計を1日つけ、普段どの位歩いているか把握してみましょう(意外に動いていないと驚く方が大半です)。

「意識的に」歩幅を10cm広げる、腕をしっかり振る、階段や坂道の活用等する事で強度も上がります。

ただし、1000歩(時間にして約10分)の歩行で消費されるエネルギーは約30kcal=アメ1個分という現実もお忘れなく。頑張ったご褒美に何を遊ぶかが明暗の分かれ道です。

継続は力なり。まちの魅力を見ながら、まちの人と交流しながら、何よりワイワイ楽しみながら。ウォークラリーには大切な要素が詰まっております。改めて素晴らしい企画だと思うのでした。



## シリーズ～神居の防災について考える③

### 「都市型水害」に注意を！

近年「都市型水害」と呼ばれる災害が発生しています。都市型水害とは、舗装が普及した都市部では、雨水が地中にしみ込みにくくなっていることが影響し、少量の雨でも地下街・地下室・アンダーパス等が雨水で水没してしまう災害です。たとえ近くに河川がなくても水害への注意が必要です。また都市型水害の原因として「局地的大雨」があります。局地的大雨は、注意報や警報が発表されなくても、急に降った強い雨が低い場所へ一気に流れ込み被害をもたらします。このような場合は自宅の2階などできるだけ高い場所へ避難しましょう。そして、このような災害から身を守るためには日頃からの備えをしっかりと、情報に耳を傾け、早めの避難を心掛けましょう。気象情報はテレビやラジオの他、北海道のホームページで掲載されている北海道防災情報を直接携帯電話に登録し、災害時に活用することも有効な情報収集手段です。



消防本部 防災課より

## 「自分たちのまちは、自分たちで守りたい」～消防団の活動紹介～

火事や救急など様々な緊急事態に活躍する消防隊員。市町村に勤務する消防職員の他に「消防団員」と呼ばれる非常勤特別職の地方公務員がいるのをみなさんは、知っていますか？

「消防団員」は、それぞれ仕事を持ちながら、ボランティアで、災害時に自宅や職場から駆けつけ、地域での経験を活かした消火・救助活動を行っています。神居地域には、神居中央にある第16分団、雨紛にある第17分団、神居古潭にある第18分団、豊里にある第19分団の4つの分団があり、私たちの暮らしの安心と安全を守ってくれています。

「災害の時だけではなく、災害が起こるのを未然に防ぐ防災活動も消防団員の大切な活動の一つです。」と話すのは第17分団分団長の清水利秋さんです。

清水さんは日頃からの備えについて、「普段から消防車の点検や地域を回って火災予防を呼びかけたり、「ほのほの訪問」といって、高齢者のお宅を訪ねたりということもしています。一旦災害が起こると家に帰れないこともあります。こうしたときに、団員のチームワークはとても大事です。地域の人たちが安全に暮らせるように、日々訓練しています。」と話してくださいました。

10年前には82名いた神居地域の消防団員が、現在は78名に減少。旭川市全体でも70名ほど減っています。

「自分たちのまちは、自分たちで守りたいから消防団員として頑張れるんだよ。」と話してくださいました清水さんの言葉が印象的でした。



第18分団 団員 福居 早苗さん(中央)  
6月30日(日)の旭川市消防団消防訓練大会の様相  
小型ポンプ操法での放水訓練とてもステキでした。



第17分団 分団長 清水 利秋さん  
優しい話しぶりにも「自分たちのまちを守るんだ」という思いが伝わってきました。

## 「神居第二留守家庭児童会」開設のお知らせ

5月1日、神居住民センター内に、神居・忠和地区では5か所目となる留守家庭児童会が開設されました。

留守家庭児童会は、就労や病気等の理由で保護者が昼間家庭にいない児童のために、適切な遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として旭川市が設置しています。

神居東第二(神居住民センター内) 定員:30人

◆詳しくは市の担当へ◆  
こども育成課こども育成係  
旭川市7条通10丁目第二庁舎5階  
電話 25-9106 FAX 26-5722



### 今年も行います！「伊ノ沢市民スキー場 外あそびの体験」

昨年大好評だった外あそび体験広場。今夏は3日間開催します。夏ならではの楽しい遊びが盛りだくさんです！どんな体験ができるかな？ご家族やお友達同士誘い合ってレッツゴー！

と き 8月15日(木)～8月17日(土)  
10:00～15:00

ところ 伊ノ沢市民スキー場(神居7の18)  
対象 幼児・小学生(幼児は保護者同伴でお願いします)  
参加費 無料  
問合せ 市教委スポーツ課 電話23-1944